

学ぶ・語る・出会う

社会人ボランティアの声

川上 秀人さん

受講科目

- ・アクティブラーニングと科学
- ・名著購読「生きがいを考える」
- ・身近にある「ゆったりもの」—方言をつかまえよう—
- ・日本語の音声

—たくさん受講していただけていますが、授業を受けられての印象は・・・

A.それぞれ違って楽しいですね。まず「アクティブラーニング」。これは思考法をいろいろ勉強できるですよ。参加していて、今の自分の仕事にも応用できるかなあって思いますね。「生きがいを考える」の授業は、まだ学生さんと同じ立場かな（笑）他の先輩社会人の話を聞いて自分の視点が変わったりします。ほんのちょっとしたことだったりもするけど、なるほどなあって思って納得します。あとの二つの授業は自分の夢のために大いに役立つかなって感じますね。授業を受けていて、さらに勉強したい気持ちがわいてきますね。

—なるほど・・・川上さんは現役の社会人ですので、また他の方とは視点が違いますね・・・川上さんは昨年も参加されていますが、どういうきっかけで？また授業や学生に対してどんな感想を持ってらっしゃいますか？

A.きっかけは・・・もっと教養も高めたいし、勉強したい気持ちがあったと思いますね。授業や学生さんに対しては、やっぱり主役は学生さんだから、一步下がって参加するように心がけています。だから学生さんにはもっと意見をだしてもらいたいなあって思います。遠慮せずにどんどん表現してくれたらアドバイスもできると思うから。アクティブラーニングの授業だったらグループワークしたりすると、やっぱり頑張ってやろうって思うよね。一つのを創り上げるのはいい経験ですよ。

—自分の夢のためとおっしゃってましたが・・・

A.そうなんです。4年前から中国語を習ってましてね。いつか日本語教師になりたいと思ってるんです。

—それはどんなきっかけで？

A.やっぱり中国の歴史が好きなんでしょうねえ。それがきっかけになったと思います。そ

れに、仕事でも英語を話す人はいるけど、中国語を話す人ってあんまりいないから。中国の方が仕事で来てもやっぱり英語じゃなく中国語で話しかけるとパッと顔が明るくなりますよね。

—仕事と勉強・・・そのバランスはどうなんでしょう？

A.同じくらいですよ（笑）

—時間的にはお仕事が多いでしょうけれども、それは注ぐエネルギーが同じってことですか？

A.そうですね。仕事は当然大切です。学ぶこともたくさんあります。でも夢があるから仕事も頑張ってるってところありますね。

—働くことと夢を持つこと・・・両立は??

A.両立は大変な部分もありますけどね。でも大変だったらちょっと頑張りを減らしたらいいんですよ。できる分だけやったらいいと思います。夢はいつ現れるかわからないし（笑）今年から県の防災ボランティアにも申し込んだんですよ。ここでも中国語を役立てれるかも知れないと思ってね。興味をもってできることに参加したらいいんだと思います。

—う～ん・・・お話をうかがっていると仕事と夢のバランスが絶妙なんですよ（笑）

では学生に現役社会人の川上さんから何かメッセージを・・・

A.社会に偏見を持たないでほしいなあと思います。とにかく学生の時にできる社会経験はしたらいと思いますね。アルバイトとか・・・一度就職するとそう簡単に職は変えられませんからね。迷っているならなおさら、アルバイトなんかで体験してみたらいいと思います。どんな仕事でもいい面と大変な面があるからね。とにかくいろいろな種類の仕事を見て、社会と関わってほしいと思いますね。個人能力主義ってよく言われるけど、やっぱり仕事は助け合って成り立っているものだし、人から学ぶことってたくさんあると思うからね。

やはり現役社会人の視点です。今学んでいることが、何かの役に立つかもしれない・・・という考え方。仕事、ひいては自分がしていることへ向かう意欲の強さを感じました。そしてやはり「夢」。その実現に向かったの自分なりのバランスを持ってらっしゃる川上さん。学生にとっても、ひとつの生き方として学ぶことができるのでないでしょうか。

川上さん、ありがとうございました！

5月14日（木） 学生支援室にて